

3京丹総第190号
令和3年4月19日

京丹波町議会議長 梅原 好範 様

京丹波町長 太田 昇

文書質問回答書

令和3年4月5日付け3京丹議第49号の文書質問書について、京丹波町議会文書質問取扱要綱第4条の規定により、下記のとおり回答します。

記

質問者名	森田 幸子	担当課	総務課、教育委員会
質問事項	1 女性支援の対策について		
質問の内容	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた取り組みではまだまだ気を許すことはできない状態であり、国民生活に多大な影響が生じている。特に、非正規労働者やひとり親家庭を含む子育て家庭など生活困窮者に対するダメージは大変大きい。</p> <p>そのような中、世界各国では女性に関する「生理の貧困」が問題となっている。日本でも5人に1人の若者が金銭的理由で生理用品を買うのに苦労しているとの調査結果が出ている。</p> <p>国はこの長引くコロナ禍の影響による低所得層の子育て家庭への支援や、孤独・孤立で不安を抱える女性を支援するため、内閣府の「地域女性活躍推進交付金」を拡充した。13億5,000万円を計上し、女性に寄り添うNPOなど民間団体の活動を後押しする。併せて、経済的な理由で生理用品を買えない「生理の貧困」対策として、交付金を活用した生理用品の提供も可能としている。</p> <p>本町においても、女性にやさしいまちづくりに取り組むべきであると考え、以下の3点について伺う。</p> <p>(1) 防災備蓄品を利用して、学校や必要としている女性に生理用品の配布を検討すべきではないか。</p>		

答弁

(1) 各学校に対し、日頃から一人ひとりの児童生徒の様子や変化について、担任教諭だけでなく、養護教諭や用務員など、全教職員で注視するよう指示しているところです。

今後におきましても、ご提案の内容を含め、児童生徒の実態にあわせた必要な措置を検討したいと考えています。

なお、防災備蓄品につきましては、災害発生時に備えて一定数量を常備しているものであり、その趣旨から、備蓄品を配布する予定はありません。

質問者名	森田 幸子	担当課	総務課
質問事項	1 女性支援の対策について		
質問の内容	(2) 食料品などの防災備蓄品も併せて必要としている方に配布してはどうか伺う。		
答弁	(2) 防災備蓄品につきましては、災害発生時に備えて一定数量を常備しているものであり、その趣旨から、備蓄品を配布する予定はありません。		

質問者名	森田 幸子	担当課	福祉支援課
質問事項	1 女性支援の対策について		
質問の内容	(3) 交付金についても生活困窮者に対する支援として、活用を検討する考えはないか伺う。		
答弁	(3) 今後、近隣市町村の取組等を参考にしながら、必要に応じて随時検討を行います。		